

# 市内中小企業 経営動向調査結果

問合せ 商工課商工係

市と商工会議所は、市内の経営動向と経営意識を的確に把握するため、市内事業所の協力で10月に経営動向調査を実施し、その結果をまとめました。

## 調査の内容と結果

調査は市内千78の事業所を対象に昨年の同時期と比較し、景気の動向について答えていただいたものです。  
(有効回答数 38)

## 景気の動向は

売上高についての質問では、全業種の41・7%が「減少した」と回答し、昨年と比べ0.7ポイント減でした。なお、「増加した」という回答は25・7%となりました。(図1)

また、純利益が「減少した」と52・3%が回答しています。受注が「減少した」と回答したものは39・6%になっています。(図2)

企業間の競争に関する質問では、47・0%が「厳しくなった」と回答しています。(図3)

## 経営方針は

### 【製造業・建設業】

「人材の育成」をトップに「営業力の強化」、「省力化・合理化」の順になっています。

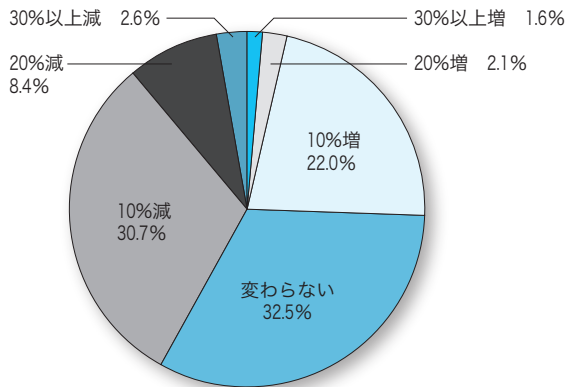
### 【商業・サービス業】

「人材の育成」をトップに「商品の高級化・専門化」、「商品の多様化」の順になっています。

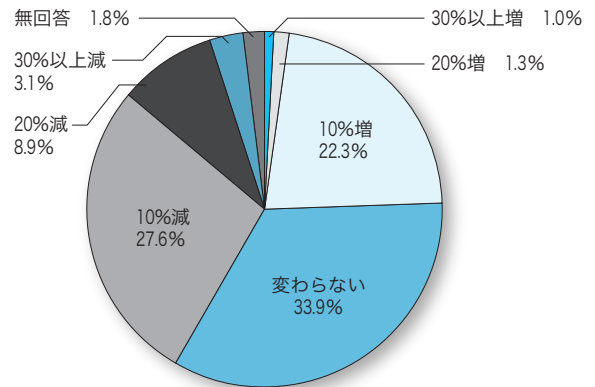
## 情報収集は

今後積極的に収集しなければならない情報では、製造業・建設業、商業・サービス業ともに昨年と同様「自社の属する業界動向」をトップに、製造業・建設業では「新技術・新製品」、「賃金・労働関係」で、商業・サービス業では「他業界の動向」、「新技術・新商品」と続いています。3か月後の業況については、全業種で「横ばい」と回答したものが49・6%あり、「停滞」は41・0%で昨年と比べ8.3ポイント増となっています。また、「好転」と回答したものは8.9%で昨年と比べ9.9ポイント減となっています。(図4)

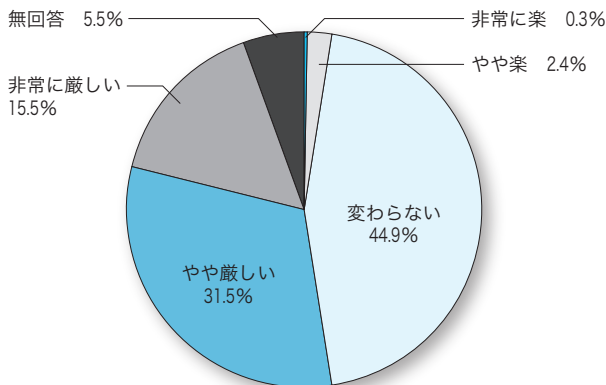
売上高 (図1)



受注 (図2)



企業間競争 (図3)



3か月後の業況 (図4)

